

1月7日（火）

わたしをどれだけ賛美し感謝しても、しすぎることはない。
聖書にあるように、わたしは、わたしの民の賛美を住まいと
している。

輝くばかりの美を目にしたときや、豊かな恵みを受けたとき、
あなたの心からごく自然に喜びがあふれ出て、わたしを賛美
する。

またあるときは、もっと抑制のきいた控えめな調子で一意思
を働かせて一褒めたたえる。

わたしはどちらのタイプの賛美をも、同じように住まいとし
ている。

また、感謝もわたしのもとの近づく王道だ。

感謝に満ちた心には、わたしを迎えるゆとりがたっぷりある。
わたしの与える多くの喜びを感謝するとき、あなたはわたし
が神であることを、すべての恵みはわたしからあふれ出てい
ることを確信する。

不運に見舞われてもなお、わたしに感謝するなら、至高の存
在であるわたしへの信頼は、目には見えない領域でのお手本

